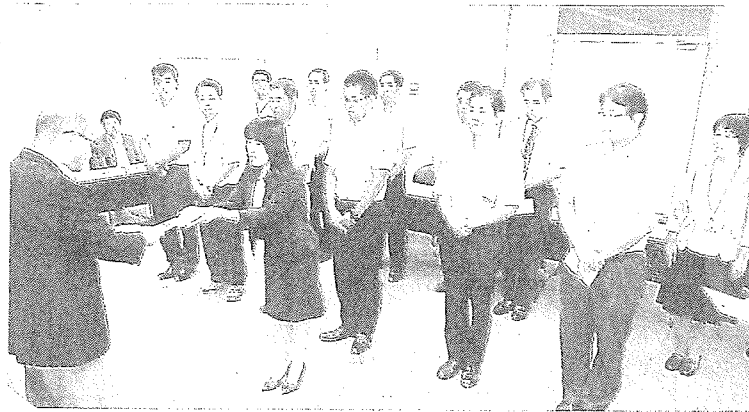


2014年(平成26年)8月6日 水曜日

松田代表幹事(左)から助成金を受け取る教員



岡山同友会 13件に63万円 高校教員の研究助成

岡山経済同友会(岡山市北区厚生町)は5日、高校教員らの研究を支援する「岡山県産業教育研究助成金」の贈呈式を同市内で開き、農業、工業、商業、家庭分野の13件に計63万円を贈った。

式には約20人が出席。松田久代表幹事が「技術開発は日本の活力源。ユニークな発想を持つ子どもたちの教育に役立ててほしい」とあいさつし、一人一人に助成金を渡した。芝を人形の髪に見立てて栽培する園芸キットづくりに取り組ん

でいる高松農業高(岡山市)の三宅道治指導教諭が「研究を通して教育をさらに進化させたい」とお礼を述べた。

助成事業は岡山経済同友会が1963年度、県産業教育振興会が56年度から実施。本年度は同友会分の13件のほか、同振興会が12件(計60万円)を助成する。

同友会分の対象は次の通り。(敬称略)

- 松岡隆雄、松本善明(高松農業高)▽三宅道治、西原誠(同)▽吉沢氏由見(瀬戸南高)▽永田貴久(新見高)▽大島岳(東岡山工業高)▽田淵宣広(水島工業高)

- ▽柴口一行(笠岡工業高)▽中江秀樹(岡山東商業高)▽山川喜己(岡山南高)▽三村隆史、松田こずえ(津山商業高)▽東義信

- (笠岡商業高)▽岩佐奈津子、中野明子(岡山南高)▽岡田晶子、三宅直子(倉敷琴浦高等支援学校)

(萩原聡)